

2021 年 7 月 21 日
河合康典

2021 年度 計測制御工学 期末試験 (模範解答)
2021 年 7 月 21 日 1,2 限 (8:50-10:20)

注意：途中計算が解答欄に記入されていない場合は減点とする。

[問題 1] (配点 20 点)*学生の到達目標 (6)

1 出力システムの状態空間表現

$$\mathcal{P} : \begin{cases} \dot{x}(t) = Ax(t) + bu(t) \\ y(t) = \bar{c}x(t) \end{cases}$$

における A , b , \bar{c} が以下のように与えられたとき, 可観測性を調べよ。

$$A = \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -2 & -3 \end{bmatrix}, b = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \end{bmatrix}, \bar{c} = [0 \quad 1] \quad (1-1)$$

[問題 2] (配点 20 点)*学生の到達目標 (5)

制御対象の状態空間表現が

$$\mathcal{P} : \begin{cases} \dot{x}(t) = Ax(t) + bu(t) \\ y(t) = cx(t) \end{cases}$$

$$A = \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -2 & -3 \end{bmatrix}, b = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \end{bmatrix}, c = [1 \quad 0]$$

であるとき, $A_e + b_e k_e$ の固有値が $-1, -2, -4$ となるような積分型コントローラ

$$\mathcal{K} : u(t) = kx(t) + gw(t), w(t) = \int_0^t e(t) dt$$

を設計せよ。ただし,

$$A_e = \begin{bmatrix} A & 0 \\ -c & 0 \end{bmatrix}, b_e = \begin{bmatrix} b \\ 0 \end{bmatrix}, k_e = [k \quad g]$$

である。

[問題 3] (配点 20 点)*学生の到達目標 (7)

零入力の線形システム

$$\dot{x}(t) = Ax(t), A = \begin{bmatrix} 0 & 4 \\ 1 & -1 \end{bmatrix}$$

が与えられたとき, $Q = I$ としたリアプノフ方程式

$$PA + A^T P = -Q$$

の解 $P = P^T$ が正定であるかどうかを調べて, 漸近安定性を判別せよ。

[問題 4] (配点 30 点 ((1):25 点,(2):5 点)) *学生の到達目標 (8)

1 慣性システム

$$\dot{x}(t) = Ax(t) + bu(t),$$

$$A = \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ -2 & -3 \end{bmatrix}, b = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \end{bmatrix}$$

において, 評価関数

$$J = \int_0^{\infty} (x(t)^T Q x(t) + ru(t)^2) dt$$

の重みが次式により与えられたとき, 以下の問いに答えよ。

$$Q = \begin{bmatrix} 5 & 0 \\ 0 & 14 \end{bmatrix}, r = 1$$

(1) リカッチ方程式の正定対称解 P を求めよ。

$$PA + A^T P - \frac{1}{r} P b b^T P + Q = 0$$

ただし, P の要素はすべて正となることを用いてよい。

(2) コントローラのゲイン k を求めよ。

$$u = kx(t), k = -\frac{1}{r} b^T P$$

[問題 5] (配点 10 点)*学生の到達目標 (6)

線形システム

$$\mathcal{P} : \begin{cases} \dot{x}(t) = Ax(t) + Bu(t), & x(0) = x_0 \\ \eta(t) = \bar{C}x(t) \end{cases}$$

に対して, 同次元オブザーバ

$$\dot{\hat{x}}(t) = A\hat{x}(t) + Bu(t) - L(\eta(t) - \bar{C}\hat{x}(t))$$

を用いて $\hat{x}(t)$ を推定したい。同次元オブザーバを図 5-1 の点線の中にブロック線図で描け。

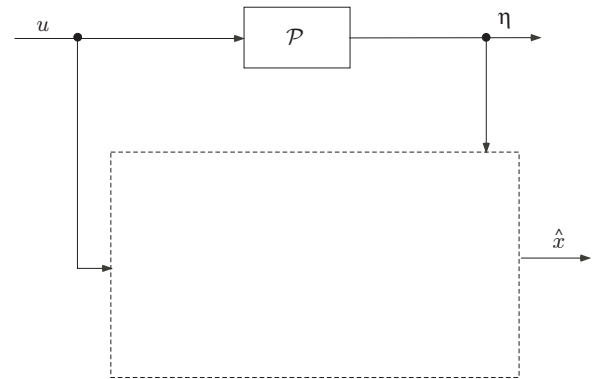


図 5-1: 状態フィードバック制御系